

第 67 号
2018 年 2 月発行

A I R A

ABIKO INTERNATIONAL RELATIONS ASSOCIATION (我孫子市国際交流協会 TEL. 04-7183-1231)

第 26 回 あびこ国際交流まつりの開催 友好を翼にのせて —こんにちは!から始めよう—

開催日時：2017 年 11 月 26 日 (日) 11:00 ~ 16:00

場 所：あびこ市民プラザ (ホール、ギャラリー、サロン、和室)

司 会：早坂満 (交流部会長)、趙 旭 (中央学院大学交換留学生)

市民と外国人がまつりをとおし
て交流を図る「第 26 回あびこ国
際交流まつり」が開催されました。
ホールでの歌などの出し物の他、
ギャラリーでの外国特産品の展示
販売、お茶席でのおもてなし、外
国人のための着物体験が行われま
した。

会場の我孫子ショッピングプラ
ザのガーデンコートでは、オープニングイベントとして、ペ
ルーの民族舞踊であるダンスが華やかに演じられました。

●紙芝居とエプロンシアターの上演

12 時からホールの一角で子どもを対象に開催されまし
た。紙芝居は、中国出身の劉 鵬さんが「ふしぎな力」の
話を英語と日本語で演じました。

続いて、エプロンシアターでは、川村学園女子大学幼
児教育学科の学生 野田奈保佳さんと染谷晴香さんによ
るエプロンを舞台に見立てて物語を進める劇です。ポケ
ットから人形等を取り出して物語が展開します。子どもた
ちは興味津々で見つめ、大喜びです。会場は子どもたち
の声であふれ盛り上がりました。



ペルーダンス

●ホールでの演技

1 ペルーダンス

オープニングイベントに引き続
き、ソルイルナ・ペルビアン・ダ
ンススクール生によるペルーの伝
統舞踊マリネラ (Marinera) が披
露されました。軽快なリズムに乗
って、裸足の女性の動きの速いダイ
ナミックな足さばきと女性に合

わせた男性の激しい足の動きは、会場を魅了しました。

2 子どもヒップポップダンス

小さい子どもから中高生のグループによる軽快なリズム
に合わせてステップを踏み踊るダンスは、見ている人を楽
しませ元気づけます。会場内は観客であふれ盛り上がり
ました。

3 ダンス&ミュージック

2017 年 8 月にデビューした我孫子市が生んだアイドル
グループ“手賀沼サンセット”は、「オオバンロック」「う
なきちパラダイス」「手賀沼サンセット」の曲を、ダンス
を交え歌いました。歌詞は我孫子の情景を現した内容で、
親近感を覚えるものです。



紙芝居を演じる劉鵬さん



川村学園女子大学生によるエプロンシアター



カッパダンスキッズ



司会の早坂さん、趙さん



星野市長の挨拶



村越副会長の挨拶

4 フルート&オカリナ演奏

フルート、オカリナ等の演奏で活躍している石井幸枝さんとピアニスト、ジャズボーカリストとして活躍中の田山ひろみさんが共演しました。石井さんの力強い透き通るフルートとオカリナの音色は心にしみわたり、息の合った二人の演奏は人々に感動をもたらしました。

5 日本語教室生徒の発表

火曜日クラスは、国旗や民族服着用の生徒がヒントを出しながら、国当てクイズを出題しました。

土曜日クラスは、「幸せなら手をたたこう」の合唱です。合唱後、「しあわせ」を中国語、ベトナム語、タガログ語（フィリピン）、フランス語で読み上げました。

6 外国語講座生の発表

中国語 張華先生クラスは、成語クイズとテレサテン「我只在乎你（時の流れに身をまかせ）」を合唱しました。

フランス語 ミシェル広川先生クラスは、ピアノの演奏でシャンソン「ムーランルージュ（赤い風車）」を合唱しました。

韓国語 金芝男先生クラスは、「タンシン モルシコヤ（あなたは知らない）」、チャングムの誓いの主題歌「オナラ」を合唱しました。

●ギャラリー

1 外国ブース

外国ブースでは、その国の食べ物や民芸品が展示販売されました。

韓国ブース（サリコム、辛ラーメン、梅ジュース等）、フランスブース（フランスパン、マドレーヌ等）、アメリカブース（ポップコーン）、ペルーブース（手作りお菓子の試食）、中国ブース（台湾茶の試飲、ヒマワリの種の試食等）及びAIRAブース（ナン等）が出展し、にぎわっていました。

2 キッズコーナー

川村学園女子大学生の野田奈保佳さんと染谷晴香さんが担当しました。キッズコーナーを訪れる子どもたちは、ホールでのエプロンシアターを演じた2人の「お姉さ



ギャラリー会場

ん」に親しみを感じ喜んで遊んでいました。子どもたち相手に2人は大活躍でした。

3 その他の展示

壁には、まつりのサブテーマである「こんにちは！」を日本語教室受講生の出身国13カ国の言葉で表記してありました。

また、我孫子市内で活動している国際交流の他団体「あびこホストファミリーの会」の紹介、AIRAの1年間の活動が、写真で展示してありました。

初の試みとして「外国人何でも相談コーナー」が設置されました。

ギャラリー入口付近には、絶滅が心配されていたアホウドリの復活・保護を支援するためのアホウドリ饅頭を販売していました。

●お茶席

小笠原宗賀（裏千家）先生のお茶席は、照明を落とした幽玄な雰囲気の中で、和服姿や外国の方の姿も見受けられ、一期一会の日本文化・茶道の体験を堪能していました。小笠原先生はお道具についてお答えしたり、茶道や色紙「和」の説明をされたり、一緒に記念撮影に応じたり、来場者の対応にと大忙しでした。

●外国人の着物体験

田口慶子先生と社中の先生方が2人1組となり行う着物の着付けでは、スウェーデンから観光で来られた二人の女性を含め、25名の外国人の方に着付けをして差し上げました。着物姿の外国人の方は、会場内や入口の生け花を背景に写真撮影をしていました。

会場入口の岩井春幸先生の生け花は、ポインセチアの赤とカスミソウの白が近づくクリスマスを思わせ、和服姿にとっても映えていました。

●お楽しみ抽選会

まつり実行委員長北嶋扶美子さんの閉会の辞に続き、抽選会が行われました。抽選の品物は、賛助会員の方からの提供品などです。



来賓の方々

「第19回国際交流スピーチ大会」の開催



開催日時：2017年9月24日(日) 13:00～16:00

場 所：あびこ市民プラザ ホール

参 加 者：15名(中学生7名、高校生2名、大学生2名、社会人4名)



審査員：佐藤 英明 (AIRA 会長 兼 中央学院大学学長)
 青木 章 (我孫子市 副市長)
 倉部 俊治 (我孫子市 教育長)
 ウィリアム・キスチャック (川村学園女子大学 教授)
 ジョン・バウマン (中央学院大学 英語講師)
 司会者：石原幸司さん、レ タイン フィエンさん (ベトナム出身)



AIRA 会長賞 (白杉 快さん)



市長賞 (高橋 美桜さん)



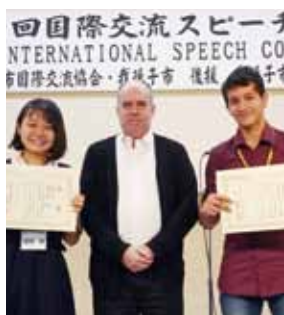
教育長賞 (齊藤 寛人さん)



中央学院大学学長賞 (遠藤 奈子さん)



川村学園女子大学学長賞(連 冠三さん)



会場審査員賞 (福岡 瞳、アハド マンズールさん)

我孫子市と共催「第19回国際交流スピーチ大会」が開催されました。

「伝えたいことを気持ちを込めてスピーチしてください」との佐藤英明 AIRA 会長や星野順一郎我孫子市長の挨拶に続き、大会が始まりました。

スピーチは英語の部9名の方から始まり、続いて日本語の部6名の方が行いました。

発表終了後の審査中には、2020年東京オリンピックを控え、藤原昌樹氏(川村学園女子大学教授)により講演「オリンピックと嘉納治五郎」が行われました。

審査は審査員5名と、会場来場者により行われ受賞者が決まります。

倉部俊治我孫子市教育長は、講評の中で、中学生がスピーチ大会に挑戦し自分の言葉で伝えていた、などと評価していました。

審査結果は次のとおりです。



全体講評(倉部教育長)

AIRA 会長賞	白杉 快 (白山中学3年)
我孫子市長賞	高橋 美桜 (湖北中学3年)
我孫子市教育長賞	齊藤 寛人 (久寺家中学3年)
中央学院大学学長賞	遠藤 奈子 (江戸川学園取手高校3年)
川村学園女子大学学長賞	連 冠三 (首都大学東京1年)
会場審査員賞	福岡 瞳 (湖北台中学3年) アハド マンズール (松戸南高校1年)



講演「オリンピックと嘉納治五郎」
藤原昌樹教授 (川村学園女子大学)